

【レジメン一覧:腎臓がん】

(更新日:2024/3)

レジメン番号	レジメン名称	薬剤名(一般名)	投与経路	投与量	投与日	投与間隔	催吐性リスク
K-003	ニボルマブ療法(2週毎)	ニボルマブ	点滴	240mg/body	Day1	14日	最小度
K-004	ニボルマブ+イビリムマブ療法	1~4回目	ニボルマブ	240mg/body	Day1	21日	最小度
			イビリムマブ	1mg/kg			
		5回目を以降(2週毎)	ニボルマブ	240mg/body	Day1	14日	
		5回目を以降(4週毎)	ニボルマブ	480mg/body	Day1	28日	
K-005	アキシチニブ+ペムブロリスマブ療法(3週毎)	アキシチニブ	経口	10mg/body	連日	21日	軽度
		ペムブロリスマブ	点滴	200mg/body	Day1		最小度
K-007	アキシチニブ+ペムブロリスマブ療法(6週毎)	アキシチニブ	経口	10mg/body	連日	42日	軽度
		ペムブロリスマブ	点滴	400mg/body	Day1		最小度
K-008	ニボルマブ療法(4週毎)	ニボルマブ	点滴	480mg/body	Day1	28日	最小度
K-009	カボサンチニブ+ニボルマブ療法(2週毎)	カボサンチニブ	経口	40mg/body	連日	14日	軽度
		ニボルマブ	点滴	240mg/body	Day1		最小度
K-010	カボサンチニブ+ニボルマブ療法(4週毎)	カボサンチニブ	経口	40mg/body	連日	28日	軽度
		ニボルマブ	点滴	480mg/body	Day1		最小度
K-011	ペムブロリスマブ(3週毎)療法(術後補助)	ペムブロリスマブ	点滴	200mg/body	Day1	21日	最小度
K-012	ペムブロリスマブ(6週毎)療法(術後補助)	ペムブロリスマブ	点滴	400mg/body	Day1	42日	最小度
K-013	レンパチニブ+ペムブロリスマブ(3週毎)療法	レンパチニブ	経口	20mg/body	連日	21日	中等度
		ペムブロリスマブ	点滴	200mg/body	Day1		最小度
K-014	レンパチニブ+ペムブロリスマブ(6週毎)療法	レンパチニブ	経口	20mg/body	連日	42日	中等度
		ペムブロリスマブ	点滴	400mg/body	Day1		最小度

【レジメン一覧:膀胱がん】

(更新日:2024/3)

レジメン番号	レジメン名称	薬剤名(一般名)	投与経路	投与量	投与日	投与間隔	催吐性リスク
U-007	ゲムシタビン+シスプラチン療法	ゲムシタビン	点滴	1000mg/m ²	Day1、8、15	28日	高度
		シスプラチン		70mg/m ²	Day1		
U-010	ゲムシタビン+カルボプラチン療法	ゲムシタビン	点滴	1000mg/m ²	Day1、8	21日	中等度
		カルボプラチン		AUC:5	Day1		
U-019	ペムブロリスマブ療法(3週毎)	ペムブロリスマブ	点滴	200mg/body	Day1	21日	最小度
U-022	ペムブロリスマブ療法(6週毎)	ペムブロリスマブ	点滴	400mg/body	Day1	42日	最小度
U-023	アベルマブ療法	アベルマブ	点滴	10mg/kg	Day1	14日	最小度
U-024	Weeklyゲムシタビン療法	ゲムシタビン	点滴	1000mg/m ²	Day1、8、15	28日	軽度
U-025	エンホルツマブ ベドチン療法	エンホルツマブ ベドチン	点滴	1.25mg/kg	Day1、8、15	28日	軽度
U-026	ニボルマブ療法(2週毎)	ニボルマブ	点滴	240mg/body	Day1	14日	最小度
U-027	ニボルマブ療法(4週毎)	ニボルマブ	点滴	480mg/body	Day1	28日	最小度
U-028	Dose-dense M-VAC療法	外トレキサート	点滴	30mg/m ²	Day1	14日	高度
		ビンブラスチン		3mg/m ²	Day2		
		ドキシルビシン		30mg/m ²			
		シスプラチン		70mg/m ²			

【レジメン一覧:前立腺がん】

(更新日:2024/3)

レジメン番号	レジメン名称	薬剤名(一般名)	投与経路	投与量	投与日	投与間隔	催吐性リスク
U-002	Tri-weeklyトセタキセル療法	トセタキセル	点滴	75mg/m ²	Day1	21日	軽度
U-013	Bi-weeklyトセタキセル療法	トセタキセル	点滴	50mg/m ²	Day1、15	28日	軽度
U-018	カバジタキセル+プレドニゾン療法	カバジタキセル	点滴	20mg/m ²	Day1	21日	軽度
		プレドニゾン	経口	10mg/body	連日		

催吐性リスク:制吐薬適正使用ガイドライン第3版参照
 ※免疫チェックポイント阻害薬と経口抗がん薬の併用療法は、各々の催吐性リスクを表記